

2025 年度 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

取組内容	計画
<p>医師と医療関係職種と事務職員等における役割分担</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 初診時の予診の実施 看護師が実施 2. 静脈採血等の実施 外来患者は臨床検査技師と看護師、入院患者は看護師が実施 3. 入院の説明の実施 看護師、看護補助者、医事課職員が分担して説明 4. 検査手順の説明の実施 看護師並びに各科技師が分担して説明 5. 服薬指導 薬剤師が実施 6. 医師事務作業補助 医師事務作業補助者業務規程に沿って、各種文書の作成や代行入力を行う
<p>勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 予定当直は週に 1 回までとする
<p>勤務間インターバルの確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 午前午後の連続外来診療を担わない ○ 残り当番の翌日に早出当番が当たらない勤務形態
<p>前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外来診療等を担っていない場合に限り緊急対応後の休憩を認める（当直室の利用開放）
<p>予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 予定手術前日の当直勤務を行わないシフト作成
<p>交替勤務制・複数主治医制の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外科、整形外科は複数主治医制 ○ 内科、耳鼻いんこう科、脳神経外科、泌尿器科はペア担当制
<p>育児・介護休業法の規定による措置を活用した短時間正規雇用医師の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対象となる医師には短時間勤務の積極的活用を促す ○ 短時間正規雇用を認めた採用活動を行う
<p>地域の他の医療機関との連携体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ TN パスネットに参加し、地域で統一したクリティカルパスを運用する ○ 船橋市在宅医療ひまわりネットワークに加入し、ひまわりシートを活用する
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 非常勤医師を増員し、常勤医師の外来勤務を軽減する